

小P連だより

第38号

八王子市小学校PTA連合会
2007年9月28日発行

本市教育の向上を目指して

八王子市教育委員会

教育長 石川和昭

今日、教育をめぐる状況は大きく変化するとともに、様々な課題が生じております。

昨年末に成立した「改正教育基本法」は、「伝統と文化の尊重、我が国と郷土を愛する態度を養うこと」を明示しました。郷土の伝統や文化だけでなく、より身近な家庭の文化や慣習も薄れつつある中で、時代を超えて価値のあるもの、不易なものを残していくことは大切なことです。

また、「家庭教育」と「学校、家庭及び地域住民の相互の連携協

「伝統と文化の尊重」
「学校、家庭及び地域住民の相互の連携協力」



由井第三小の三者協働「もちつき」より



大人たちの「協力の輪(和)」で

校長会会長 伊東 學

力」も規定されました。教育の原点である家庭教育が盛られたことは大きな意味があります。その家庭を中心として学校・地域が、それぞれの役割を果たすと共に三者の力を結集することで、子どもたちの社会性や規範意識も醸成され次代を担う有為な人材として育成できるものと期待できます。

教育を取り巻く環境が変化しても、学校教育に求められている学力の伸長、豊かな心の育成などは普遍的なものであります。これを更に実効あるものとするために本市教育委員会は、小中一貫連携教育や特別支援教育の推進、地域運営学校の設置など、新たな取り組みに着手したところであります。厳しい予算の中でのスタートとなりますが、果敢に実行し、成果をあげ、学校を活性化していきたいと考えています。

小P連には、日頃からの様々な取り組みのほか、貴重な提言など、八王子の教育活動の推進に多大な貢献を頂いております。今後も一層のご活躍を期待しております。

皆さんも既にご承知の通り、昨年一二月に教育基本法が改正されました。

その中で一際目を引くのは、第十条「父母その他の保護者は子の教育について第一義的責任を有するものであつて生活のために必要な習慣を身に付けさせるとともに」と家庭教育に言及し、更に第十三条で「学校、家庭及び地域住民その他の教育におけるそれぞれの役割と責任を自覚するとともに相互の連携など協力を努める」と学校、家庭、地域相互の連携協力をうたっていることです。

これらのことは、何も法に規定されるまでもなく当たり前のことだと私は思います。

少し前の日本社会には、こく当たり前に「大人たちの役割」として存在していたことなのです。麦畑の中を走り回って鬼ごっこをしていたら、大人からえらく叱られたこと。

共同風呂のなかで手拭いを入れたら手を叩かれて大人から注意されたこと。

いまでも覚えている私の子供の頃のこと。

「人や物を大切にしろ」「みんなを使うものは後の人が気持ちよく使えるように気遣いをする」ことなどなど村の大人たちが子どもたちに一つ一つ教え残した事柄でした。

わたしは法改正を機に今一度「大人たちの役割」を考える必要があると思うのです。

そしてこのことこそがこれからのPTA活動の原点であるような気がしています。

今改めて法に規定されなければならない現状に「子育ての危機」を感じます。

「大人への警鐘を意味している」といったら過言でしょうか。

それらのことをしっかりと自覚し、大人たち（PTA）が協力の輪(和)を創って子どもたちを囲み、育んでいくことが必要です。

今までより一層PTAと地域、学校が力を合わせていきたいと思っております。



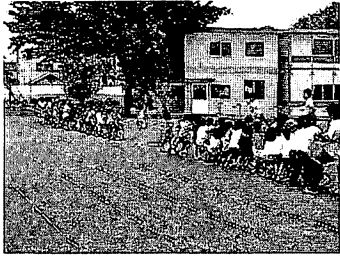
おやし会活動
「スポーツフェスティバル」

由木東小学校

おやし会会長 鈴木幸雄

「由木東小学校おやし会」は、日頃、仕事ばかりで子どもとのふれ合いや、地域との関わりなど、他とのつながりを持ちづらいお父さんたちが、もっと積極的に関わっていかうという想いから発足し、今年で八年目を迎えました。

七月の「スポーツフェスティバル」の開催にあたりましては、PTAとの事前打合せから始まり、おやし会の協力者募集・打合せを経て、当日を迎えます。校庭や体育館、昇降口広場を活用し、今年には、サッカー・テニス・ボール・トランポリン・丸太切り・ストラックアウト・バドミントン・卓球・体力測定・風船バレーボール・キンボールなど、各コーナーとも思考を凝らした種目を学校の先生方も交えて一緒に楽しみ、次から次へと参加する児童も行列をつくるほどの盛況ぶりです。スポーツフェスティバルの最後は、学年対抗親子綱引き



つながる想い。皆、心ひとつにして

(写真)で締

めくりまわります。大勢での綱引きは、まさしくおやし会が最初に志した周りの人たちとつながるという想いそのものであり、年も重ねる度に会が成長している事を実感します。

スポーツで心地よい汗を流した後は、青少年対活動の一環として学校内清掃活動を行い、その後、PTAのお母さん方が調理してくれた「ホットドック」を参加者全員でいただきます。

このようなおやし会活動を通じて思うことは、日頃、忙しく働くお父さんたちが、たまの休みでありながら、子どもたちのイベントに気持ちよく参加して下さることが非常にありがたく、また、こうした活動の中で他人の子とも自分の子どもと分け隔てなく関わり合うことは、今の時代とても大切なことです。他人の子どもと関わることで、自分の子どもとの関わり方が逆に良く見えてくることもあるように思っています。

今後とも、子どもたちの健やかな成長を願い、学校・家庭・地域とが一体となった「おやし会活動」を通して、お父さんたちが気軽に参加でき、何よりも子どもたちが喜んでくれるものを創っていききたいと思っています。



色ある学校づくりが各校なされていますが、
小学校を幾つか紹介いたします。

テントも手作り
「校庭で一泊キャンプ」

横山第一小学校

PTA会長 畑 治

横山第一小学校の子どもたちが夏休みに楽しみにしていることの一つである「校庭で一泊キャンプ」が今年も七月二十一日から二十二日かけて行われ、児童一四三名(宿泊一〇一名・日帰り四二名)、二日間で延べ一五八名のお手伝いの保護者が参加して、工作や夜の学校探検(肝試し)などを楽しみました。夏休み行っている一泊キャンプは、平成十四年度サタデースクールのメインイベントとして行われてから、年々規模を拡大しながら今年度で第五回目となりました。

横山第一小学校のサタデースクールは、在校生ならびに卒業生の有志のお父さんたちで組織する「横一親子クラブ」の皆さんで運営されています。例年は、子どもゆめ基金の助成を受けて実施していましたが、今年度は申請手続きに失敗したため、今までのようにテント類をレンタルすることができませんでした。

そこで、インターネットで調べて見つけた「スター★ドーム」を竹で作り、子どもたちはその中で一晩を過ごすこととしました。また、今年度は、東京家政学院の学生さんもボランティアでお手伝いしていただき、子どもたちもとても楽しかったようです。

初日は、スター★ドーム作りの他にペットボトルでラタン本体を、持ち寄った使用済みのサラダ油を利用してろうそくを作りました。



完成した「スター★ドーム」
予算の都合で天幕はブルーシート

夏空にひびく元気な声 「夏祭りみこし」

片倉台小学校

P T A 会 長 櫻 井 宣 子

片倉台小児童たちの夏休みの一大イベントは、何と言っても『夏祭りのおみこし』です。

片倉台自治会主催の夏祭りは今年で二七回目、児童たちの作る子どもみこしの巡回は十八回目となりました。子どもみこしには、『大みこし』と『花みこし』の二種類があり、大みこしは毎年児童たちからデザインを募集します。児童の九割近くの応募があり、学校の廊下いっぱいには張られたデザイン画は、その年の人気キャラクターやアニメなどが反映されたり、片やオリジナル作品があったりとなかなかの力作揃いです。

その後、児童たちの投票により二つが選ばれ、六年生が製作手順の構想を練り、図工の先生からアドバイスをいただき準備万端。

夏休み直前の放課後に、体育館で半日掛けて、みんなでおみこし作りです。



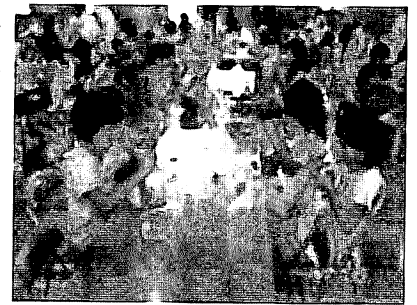
大みこしの担当は上級生。まずは土台に、事前に持ち寄ったペットボトルや牛乳パックを使い、その上にエアキヤップなどで形を整えて、最後に色模造紙や色ビニール袋を使って仕上げです。下級生は、カラフルな花紙で花みこしの飾り付けです。

このみこし作りは、P T A の担当係が学校の協力を得ながら、自治会と連携を取って進めていきます。また、特に人手の必要なみこし作りの当日や夏祭りでのみこし巡回の時は『協力隊』と呼ばれる P T A 会員のお手伝いも多数参加します。

今年も七月下旬の暑い中、子どもたちみんなで、交代でみこしをかついで街を練り歩きました。また今回はテレビ局の取材もあり、例年以上に盛り上がりしました。休憩場所の公園では、自治会のボランティアの方から、冷たいお茶をいただきホッと一息。また中学生ボランティアによるリボンチェックを受ければ、自治会が用意して下さった「完歩賞」や「参加賞」がもらえます。二時間半近く歩いた疲れなど吹っ飛んでしまふこのご褒美が、ゴールとなる夏祭り会場の学校で待っているのも大きな楽しみの一つです。



学校、家庭及び地域住民(三者)が協力し、特 今回は「夏休みイベント」が楽しい



夕食には栄養士の先生とお母さん達が作って下さった「スターミナ井とポトフ」をおいしくいただきました。

その後は、これも恒例となった「夜の学校探検」を行い、お父さん達が中心になって作った本格的な仕掛けに子どもたちの悲鳴が響き渡りました。しかし、そういった興奮もペットボトルラントンのろうそくの幻想的な火がうまく落ち着かせてくれたように思います。それでも夜はなかなか興奮して眠れなかつたようで、夜遅くまで子どもたちの話し声が聞こえてきました。

翌日は、日帰りの児童も混じって、自然の木にドリルで穴を明け、芯を埋め込みナイフで削って鉛筆を作ったり、おがくず粘土の中に芯を巻き込んで鉛筆を作ったりして、自分だけのオリジナル鉛筆作りを行いました。

その後は、ペットボトルを利用してピザ生地を捏ね、各自思い思いにトッピングをして、ドラム缶オーブンを使っておいしいピザを焼きました。それをみんなでお昼ご飯として、おいしく食べて解散しました。

明け方に雨が降り、「スター★ドーム」への浸水が心配されましたが、無事みんな元気にたくさん思い出を作ってくれたことと思えます。

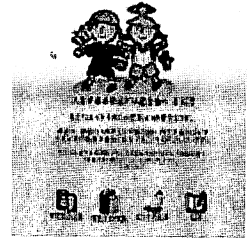


オリジナル鉛筆作り



おいしく焼き上がったピザ

小 P 連 ホーム ページ を 開設 しまし た



★小 P 連 の ホーム ページ が 今 年 度 よ り 正 式 に 稼 動 し て い ま す 。
★フ ァ イ ル ボ ッ ク ス と し て ホーム ページ を 御 利 用 下 さ い 。

<http://www.8beat.info/syou-pren/>

小 P 連 会 長

加 住 小 会 長 市 川 渉



昨 年 度 は 小 P 連 の 活 動 に I T 化 を 用 い て 簡 素 化 と い う こ と で 、 活 動 の 一 部 と な る ホ ム ペー ジ も 開 設 さ れ ま し た 。

良 い 物 は 残 し 、 改 め る べ き は 改 め る と い う 取 り 組 み で 、 本 部 の 活 動 も 円 滑 に 進 ん だ の で は な い で し ょ う か 。 今 年 度 も 小 P 連 ホ ム ペー ジ を よ り 活 用 し て 参 り た い と 思 い ま す 。

ま た 、 児 童 の 安 全 確 保 に つ い て も 、 「 ピー ポ く ん の 家 」 の 活 動 も ま だ ま だ 必 要 と 思 い ま す 。 幸 い に も 八 王 子 市 内 で は 大 き な 事 件 は 発 生 し て い ま せ ん が 、 理 不 尽 な 事 件 が 続 く 今 、 け し て 対 岸 の 火 事 で は あ り ま せ ん 。 「 ピー ポ く ん の 家 」 キ ャ ン ペ ー ン を 通 し て 各 地 域 の 方 々 や 他 の 団 体 等 ま た 行 政 な ど に 、 今 後 も 子 ど も の 安 全 確 保 に ご 協 力 頂 け ま す よ う に 活 動 し て い き た い と 考 え て お り ま す 。

小 P 連 の 事 業 等 を 生 か し て 児 童 が 安 全 安 心 で 充 実 し た 学 校 生 活 を 送 れ ま す よ う に 勤 め て 参 り た い と 思 い ま す の で 皆 様 の ご 協 力 を お 願 い し ま す 。

安 全 へ の 取 り 組 み

東 つ こ 安 全 連 絡 会

由 木 東 小 学 校

P T A 会 長 向 井 善 彦

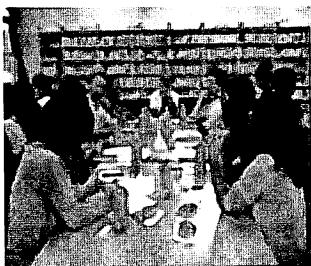
近 年 、 子 ど も た ち を 取 り 巻 く 環 境 は 、 悪 化 の 一 途 を た ど り 、 不 審 者 、 い じ め 、 交 通 事 故 、 家 庭 内 事 件 な ど 、 目 に 余 る も の ば か り で す 。 地 区 に お い て 、 犯 罪 を 起 こ さ せ ない 、 犯 罪 者 を 入 れ さ せ ない 努 力 が 必 要 で あ り 、 同 時 に 子 ど も た ち の 健 全 な 育 成 を 図 る こ と も 必 要 で す 。 万 が 一 、 事 件 が 起 き て か ら で は 遅 い と い う 考 え か ら 、 地 域 の 方 々 、 保 護 者 、 学 校 が 一 同 に 介 し 、 由 木 東 小 の 子 ど も の 安 全 を 考 え る 会 、 「 東 つ 子 安 全 連 絡 会 」 (P T A 主 催) を 昨 年 十 二 月 九 日 に 第 一 回 目 を 開 催 し 今 年 の 七 月 十 四 日 に 第 二 回 目 を 開 催 し ま し た 。

テ ー マ は 、 「 不 審 者 」 「 交 通 事 故 」 「 子 育 て 」 の 中 か ら 絞 り 、 年 に 二 回 の 開 催 を し て い ま す 。

こ の よ う な テ ー マ で 三 者 が 話 し 合 い を し て い く こ と で 、 保 護 者 は 、 地 域 の 方 々 の 意 見 や 考 え を 参 考 に す る こ と が で き た り 子 育 て に つ い て の 助 言 を い た だ い た り と 貴 重 な 時 間 を 過 ご す こ と が で き ま し た 。

出 席 さ れ た 先 生 方 も 地 域 の 方 々 や 保 護 者 の 考 え に じ か に 触 れ る こ と で 、 日 頃 の 教 育 活 動 に 生 か し て い た だ き た い と 思 い ま す 。

「 東 つ 子 安 全 連 絡 会 」 は 地 元 の 方 々 と ニ ュ ー タ ウ ン の 方 々 の 混 在 し た 地 域 だ か ら こ そ 必 要 な 会 だ と 感 じ て い ま す 。



編 集 後 記

暑 い 暑 い 夏 で し た 。

今 年 の 夏 休 み 、 子 ど も た ち に は ど ん な 思 い 出 が 残 っ た の で し ょ う 。 大 人 に な っ て か ら も 夏 休 み の 思 い 出 は 特 別 で す 。 一 ケ 月 以 上 、 学 校 外 で 過 ご す こ と が バ ラ エ テ イ に 富 ん だ 体 験 を 生 み 出 す の で し ょ う 。

今 年 も 、 た く さ ん の 人 達 が 、 子 ど も た ち と 関 わ り あ っ て く れ ま し た 。 そ の 熱 意 に 励 ま さ れ ま す 。

子 ど も た ち に は 、 そ の 関 わ り あ い を 五 感 で 味 わ い な が ら 、 成 長 し て ほ し い な あ と 思 い ま す 。 そ し て 私 達 も 。

由 井 第 三 小 学 校

P T A 会 長 大 久 保 佳 苗

小 P 連 だ よ り 第 38 号 担 当

★ 第 5 ブ ロ ッ ク ★

片 倉 台 小 ・ 梶 田 小

館 小 ・ 長 沼 小 ・ 由 井 第 一 小

由 井 第 二 小 ・ 由 井 第 三 小

横 山 第 一 小 ・ 由 木 西 小

由 木 東 小

また、記入の必要がある書類はワード形式でダウンロードできますので、今までの手書きの手間がはぶけてご自分のパソコンでの入力が可能になりました。今後は、加盟PTAや関係団体のページへのリンクも進めてまいります。どうぞご意見をお寄せ下さい。

「八王子市小学校PTA連合会」で検索してください。グーグルでもヤフーでも一番始めに表示されます。一般にホームページを開設する理由の一番は、広報としてこれこれの活動をしています、と知らせるものでしょう。小P連のページは、将来的にはそのような内容も考えられると思いますが、今のところは、皆様にとつてのドキュメントファイルボックスであることを第一と考えています。

ピーポくんの書類やスポーツ大会の書類。今までは学校のPTA室に保管、また役員が私有して、必要な時にさてどこにあったかと棚を探したりする必要がなくなりました。